

滝の上発電所施設群

たきのうえはつでんしょせつぐん



滝の上発電所施設群

所在地：北海道夕張市

竣工年：1925（大正 14）年（平成 28 年改修）

受賞理由：石炭産業の電力化と高圧送電に応え、落差のある岩盤に豎坑を設けた落水方式を採用し、改修を経て地域に貢献し続ける水力発電所である。

網走橋

あばしりばし



網走橋

所在地：北海道網走市

竣工年：1934（昭和 9）年（昭和 49 年改修）

受賞理由：街の発展に伴い橋の機能と景観を保った拡幅がなされ、八十年以上に渡り国道橋として活躍する、北海道内現存最古のゲルバー鋼桁橋である。

聖橋

ひじりばし



聖橋

所在地：千代田区神田駿河台四丁目～文京区湯島一丁目

竣工年：1927年(昭和2年3月)

受賞理由：関東大震災の復興橋梁として、土木と建築各々の大家となった山田守と成瀬勝武の設計により建設された鉄骨コンクリートアーチ橋である。

京浜港ドック

けいひこうどっく



京浜港ドック

所在地：神奈川県横浜市神奈川区山内町

竣工年：1926(大正 15)年

受賞理由：ドライドックとしての希少性の他、製作ケーソン数は同方式で国内最大であり、近代横浜港の整備に大きく貢献した土木遺産である。

J R 上越線清水トンネル関連施設群

じえいあーるじょうえつせんしみずとんねるかんれんしせつぐん



J R 上越線清水トンネル関連施設群

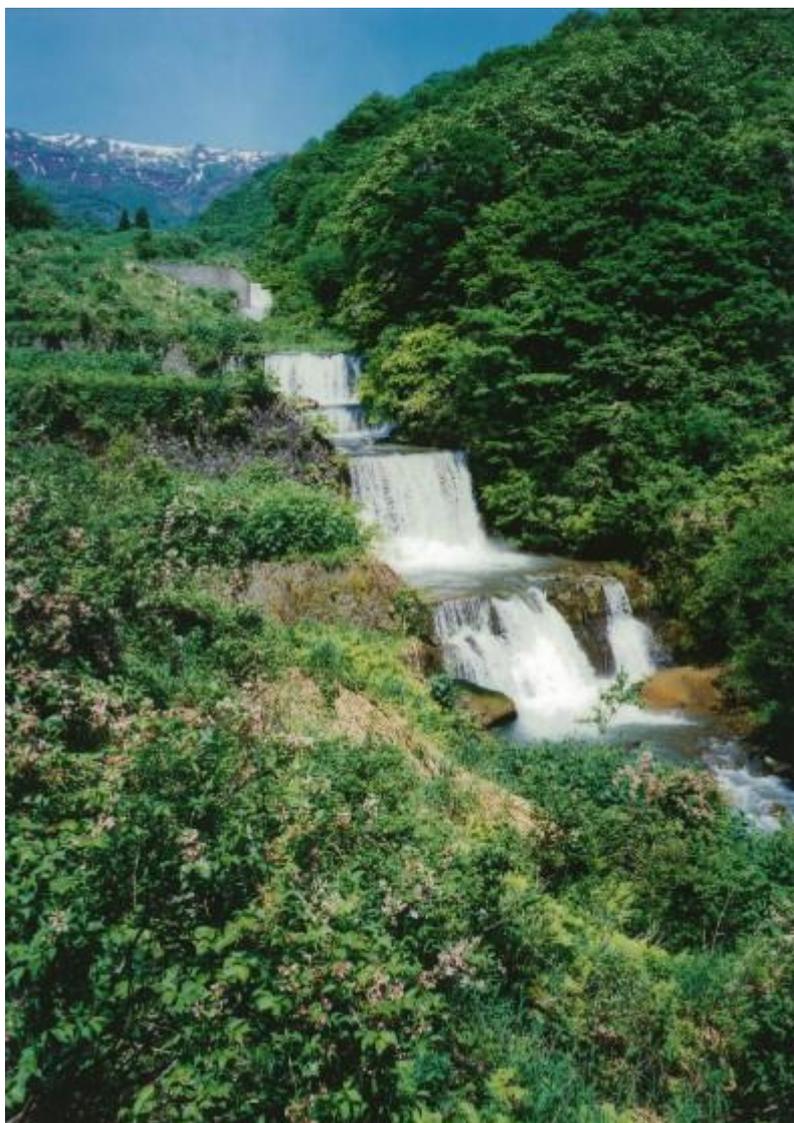
所在地：群馬県みなかみ町～新潟県湯沢町

竣工年：1931（昭和 6）年：清水トンネル等  
1967（昭和 42）年：新清水トンネル等

受賞理由：トンネル掘削技術の進歩と貴重なループ線を今に伝え、谷川連峰を貫通して首都圏と日本海側を最短距離で結ぶ貴重な土木遺産である。

万内川砂防堰堤群・日影沢床固工群

ばんないがわさぼうえんていぐん・ひかげざわとこがためこうぐん



万内川砂防堰堤群・日影沢床固工群

所在地：新潟県妙高市

竣工年：1921（大正 10）～1934（昭和 9）年

## 平成 29 年度の選奨土木遺産（その 6）

受賞理由：現地産の石を極めて精巧に組んで作られた石積構造の堰堤であり、周囲の自然と調和した美しさを持つ貴重な土木遺産である。

亀甲橋

きこうばし



亀甲橋

所在地：山梨県山梨市

竣工年：1933（昭和 8）年

受賞理由：昭和 8 年に架橋された県内では珍しい 3 連の下路式アーチ鋼橋であり、秩父往還の要所として地域で親しまれてきた土木遺産である。

東武鉄道渡良瀬川橋梁・砥川橋梁

とうぶてつどうわたらせがわきょうりょう・とがわきょうりょう



東武鉄道渡良瀬川橋梁・砥川橋梁

所在地：

- ① 渡良瀬川橋梁：栃木県佐野市～群馬県館林市
- ② 砥川橋梁：栃木県日光市

竣工年：

- ① 1914（大正 3）年頃
- ② 1896（明治 29）年製、1946（昭和 21）年転用

受賞理由：英国製から米国製への移行期以降の輸入トラス 2 橋で、細身の鋼材の繊細さと煉瓦および石積による橋脚が歴史的風格を醸す土木遺産である。

里川水系水力発電所群

さとがわすいけい すいりよくはつでんしょぐん



里川水系水力発電所群

所在地：茨城県常陸太田市、日立市

竣工年：1908（明治 41）年～1926（大正 15）年

受賞理由：茨城県で最初に電源開発された水系にかかる発電所群で地域の近代化に貢献すると共に当時の建設技術を今に伝える貴重な土木遺産である。

玉川橋

たまがわばし



玉川橋

所在地： 埼玉県ときがわ町

竣工年：1921（大正 10）年竣工，1987（昭和 62）年度高欄改装。

受賞理由：大正 10 年に完成した清流・都幾川に架る埼玉県最初の RC アーチ橋であり、景観上も優れた貴重な土木遺産である。

緑橋防潮水門

みどりばしぼうちょうすいもん



緑橋防潮水門

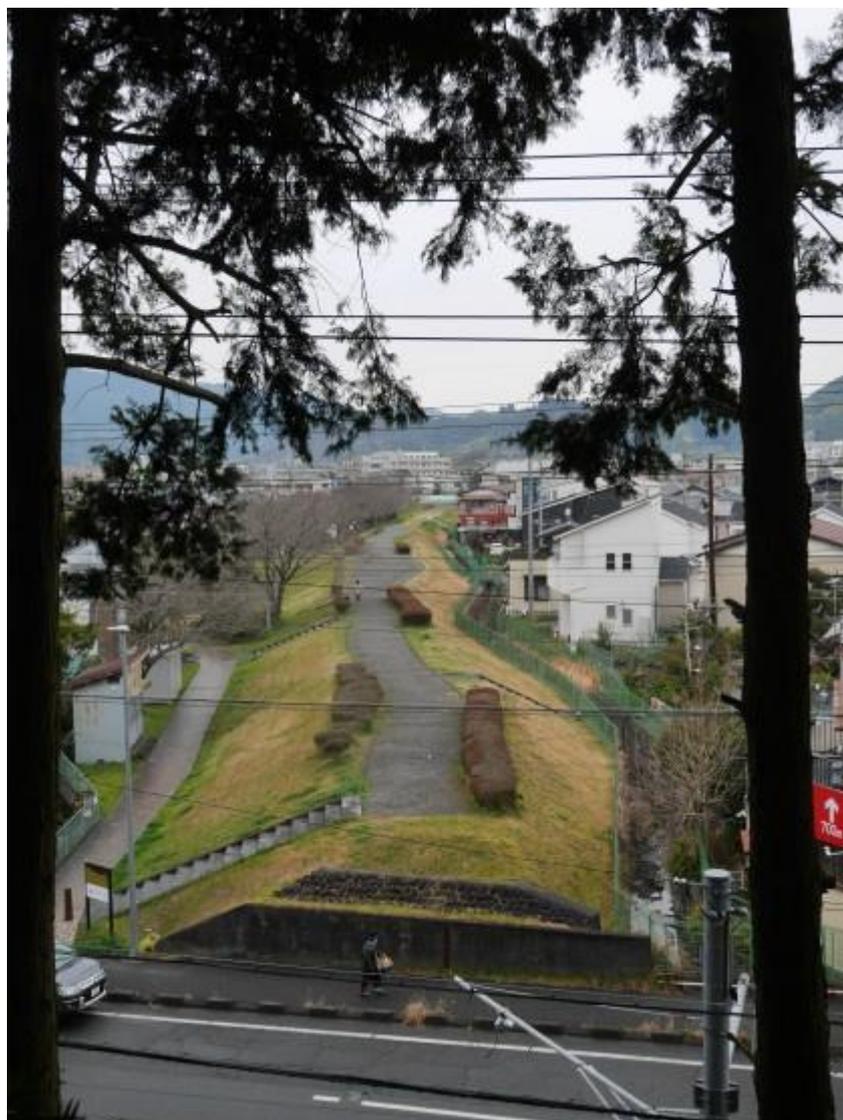
所在地：三重県南牟婁郡御浜町市木

竣工年：1918（大正 7）年

受賞理由：熊野灘に注ぐ市木川の河口部分に建設された防潮堤と橋を兼ねた、石材と煉瓦による構造物で、高潮被害から地域を守り続けた施設である。

駿府御囲堤（薩摩土手）

すんぷおかこいづつみ(さつまどて)



駿府御囲堤（薩摩土手）

所在地：静岡市葵区井宮町妙見下

竣工年：1600（慶長年間）年頃

平成 29 年度の選奨土木遺産（その 12）

受賞理由：徳川家康による駿府城拡張工事に伴い、駿府の町を安倍川の洪水から守るために設置され、今でも洪水防御機能を有した貴重な御囲堤である。

往生地浄水場

おうじょうじじょうすいじょう



往生地浄水場

所在地：長野市大字西長野往生地 1 2 2 0 番地 2

竣工年：1915（大正 4）年

受賞理由：長野市の水道創設事業で建設された市内最古の浄水場であり、後の水道普及に大きく貢献し、建設後 100 年経った今も稼働する施設である。

檜野埼灯台

かしのぎきとうだい



檜野埼灯台

所在地：和歌山県東牟婁郡串本町大島檜野

竣工年：1870（明治3）年

受賞理由：英国技師ブラントンによる石造洋式灯台であり、地元古座川産の宇津木石を用いたわが国初の回転式洋式灯台である。

奈良市水道関連施設群

ならしすいどうかんれんしせつぐん



奈良市水道関連施設群

所在地：奈良県奈良市、京都府木津川市

竣工年：1922(大正 11)年

市坂ポンプ所のみ 1957（昭和 32）年

受賞理由：意匠的特長に富む高地区配水池，奈良阪計量器室などいずれも創設時の姿を残し、一部は店舗に転用され現存する貴重な水道遺産群である。

鵬雲洞 ・ 毛見隧道

ほううんどう ・ けみずいどう



鵬雲洞 ・ 毛見隧道

所在地：和歌山県和歌山市毛見

竣工年：鵬雲洞：1991（明治 44）年

毛見隧道：1925（大正 14）年

受賞理由：交通の難所、船尾山を貫通すべくそれぞれ路面電車軌道及び県道の一部として開削され、紀州青石を用いた秀逸な意匠をもつ土木遺産である。

前河原橋 りょう

まえがわらきょうりょう



前河原橋 りょう

所在地：滋賀県米原市飯（い）

竣工年：1889（明治 22）年

受賞理由：独自規格の煉瓦によって構築され、スプリングラインに石材の挿入された特徴的構造をもつ歴史的鉄道橋である。

竹野川橋りょう ・ 田君川橋りょう

たけのがわきょうりょう ・ たぎみがわきょうりょう



竹野川橋りょう ・ 田君川橋りょう

所在地：竹野川橋りょう：兵庫県豊岡市  
田君川橋りょう：兵庫県美方郡新温泉町

竣工年：

竹野川橋りょう：1911（明治 44）年（ラチス桁部分は 1920（大正 9）年）

田君川橋りょう：1912（明治 45）年（ラチス桁部分は 1922（大正 11）年）

受賞理由：国内で 3 連現存するラチス桁のうちの 2 連であり、架設当時の橋梁工事事情を現代に伝える貴重な土木遺産である。

### 大阪京都間鉄道煉瓦拱渠群

おおさかきょうとかん てつどうれんが こうきょぐん



大阪京都間鉄道煉瓦拱渠群

所在地：京都府西京区（馬場丁川）、長岡京市（七反田、老ヶ辻）、乙訓郡大山崎町（円妙寺）、大阪府高槻市（後藤川、奥田ノ端、藪ヶ花）、大阪府茨木市（門ノ前、尻戸三）、大阪府大阪市北区（樋口暗渠）

竣工年：

1875（明治8）年（樋口・円妙寺・馬場丁川暗渠，後藤川避溢橋，藪ヶ花跨道橋）

1876（明治9）年（尻戸三避溢橋，門ノ前跨道橋，奥田ノ端暗渠，七反田・老ヶ辻拱渠）

受賞理由：本区間内（明治10年全通）に設けられた煉瓦造の鉄道橋及び隧道群であり、欠円アーチやねじりまんぼなどの特徴をもつ土木遺産群である。

金慶橋

きんけいばし



金慶橋

所在地：神戸市北区有馬町字孫七 1 7 6 2 - 2

竣工年：1961（昭和 36）年

受賞理由：戦後の有料道路に架設された道路橋であり、構造用強度材としてアルミニウム合金が使用された貴重な土木遺産である。

山陰道の石畳—駟馳山峠、蒲生峠

さんいんどうのいしだたみ



山陰道の石畳—駟馳山峠、蒲生峠

所在地：鳥取県岩美町

竣工年：1812（文化 9）年【駟馳山峠】，1892（明治 25）年以前【蒲生峠】

受賞理由：通行が困難であった峠道を改良するために施された石畳で、当時の様子が偲ばれる」土木遺産である。

府能隧道

ふのうずいどう



府能隧道

所在地：徳島県名東郡佐那河内村  
徳島県神山町

竣工年：1923（大正 12）年

受賞理由：佐那河内村・神山町と徳島市との物流・交流を支えてきた現役の隧道で、煉瓦積みと飾り石など丁寧な意匠が施された貴重な土木遺産である。

中島川変流部護岸

なかしまがわへんりゅうぶごがん



中島川変流部護岸

所在地：長崎県長崎市

竣工年：1889(明治 22 年)年

受賞理由：当時の我が国 3 番目の大規模港湾事業である第 1 次長崎港改修事業の唯一の遺構であり、その設計や調査には、デ・レーケが携わるなど、歴史的にも貴重な土木遺産である。